

日本学術会議憲章検討分科会（第4回）議事要旨

1. 日 時：令和8年2月17日（火）18：00～19：30
2. 場 所：オンライン開催
3. 出席者：磯博康委員長、中村征樹委員、芳賀満委員、加藤和人委員、樋田京子委員、
沖大幹委員、森口祐一委員

4. 議事次第

- (1) 前回議事要旨（案）について
- (2) 日本学術会議憲章案について

5. 配布資料

- ・資料1 前回議事要旨（案）
- ・資料2 日本学術会議憲章案

6. 議事概要

(1) 日本学術会議憲章案について（主な意見）

- ・「科学」と「学術」や、「科学者」と「研究者」、「国民」と「人々」、「市民」といった言葉の使い方については更なる検討を要するため、次回以降も引き続き議論することとする。また、そうした言葉を憲章において定義する必要があるか否かについても検討すべきではないか。
- ・経済界や産業界等の表現について、多様な民間セクターが含まれることを表すには、「産業界、市民社会」が良いのではないか。
- ・第5項について、多様な知を連携させることも、それらを総合して課題解決等に役立てることも重要であることから、「多様な知を融合」が良いのではないか。また、多様な知を融合して連携・協働を推進する意味もしっかりと記載すべきではないか。

(2) 以上の議論を受けて憲章案を修正するとともに、次回も引き続き議論することとなった。

以 上